



赤れんが N0 : 130 号
 ブラウンハイム自治会
 2015年6月14日発行
 発行責任者：塚本信吾

よろしくお願ひいたします

…第38期自治会活動、始動…

新会長ご挨拶

柴田前会長のあとを継ぎました21-2の塚本信吾です。72歳にして自治会デビューとなり、内心不安な気持ちでございましたが、各委員の方々の頼もしい活動力に接して、これは杞憂にすぎないと安心しております。この1年全員一体となり、当初の予定を実行し、次期につなげるよう努力いたします。

しかし、それには皆様のご協力がなければ、全うできません。是非この点をご理解の上、ご支援を切にお願いいたします。

よく”絆”と言われるますが、それは昔ながらのご近所付き合いから、より強くなると思います。

夏祭り、冬期交流会、それにブラウンクラブ主催のお茶飲み会などはお互いの親睦を深める良い機会です。

いざという時に、お互いに助け合える関係を築きましょう。



一年間、よろしくお願ひいたします。(塚本新会長)

(各棟階段室わきのハクチョウゲ→)

第38回自治会定例総会開催

4月5日集会所において、委任状を含む会員169名の参加を得て、ブラウンハイム自治会定例総会が開催されました。

議長に原拓勇氏が選出され、議案書に沿って審議が進められました。まず、37期の柴田会長から平成26年度の活動報告並びに決算書の一部訂正を含む、会計報告が行われました。

さらに、役員選出方法の変更を含む、自治会会則の改正提案がありました。これに関連し、この案件を検討してきた組織委員会の解散が提案され、審議の結果、これらの議題は賛成多数で承認されました。

次いで、平成27年度新階段委員及び役員の紹介があり、全員承認され、会計監査委員には柴田昇一、渡邊育子の両氏が選出されました。

続いて、塚本新会長から平成27年度の活動方針及び予算案の提案が行われ、審議の結果、異議なく承認されました。

以上を持って、第38回自治会定例総会は無事、終了いたしました。
 (小野新副会長)

♣♣♣♣ 草むらにも、野草の小さなお花たちがけなげに咲いています。
 赤れんが紙面でも少しずつ、ご紹介していこうと思います。♣♣♣♣

ブラウンの小さなお花たち
 ブラウンクラブ園芸部の
 方々が丹精込めて育ててく
 ださっているハマロードのお花。
 春は、チューリップやパンジー
 がきれいでした。



つつじ祭り～グランドゴルフ大会にブラウン2チーム参加



4月29日、曇り空のもと、時々お日様が顔を出す最高の一日でした。

ブラウンチーム2組12人が挑戦しましたが、ベストテンには若干届きませんでした。

それでも、2人の方がホールインワンを出すなど、応援にも俄然、力が入りました。

何よりケガもなく終わったことが、最高の順位です。皆様、お疲れ様でした。

(青少年体育部)



自治会でグランドゴルフ用品を購入しました。練習にご活用ください。

「備えあれば憂いなし」・・・防災訓練、無事終了

5月10日(日)、気持ちのよいお天気のもと、ブラウンハイム災害に備える会、管理組合、自治会合同の防災訓練が行われました。ご指導くださったのは、金沢消防署幸浦出張所の署員の皆様でした。



定例清掃後、AM9:30、非常ベルの発報で訓練開始。各ご家庭でイエローサインをベランダに掲示してから、各自、ステージ広場に集合。棟ごとの旗の前に整列。参加者は約140人。

「災害に備える会」委員長の福永さんから、訓練の挨拶があり、参加者は3班に分かれて、(A) 消火器操作訓練、(B) 三角巾使用訓練、(C) AED操作訓練の3つを順に体験しました。



(←ジュウニヒトエ)



(←スズラン)

★ブラウンの小さなお花たち
訓練当日、集会所前の花壇で撮影。ジュウニヒトエは草丈は20cm弱。名のとおり、小さい花ながら、平安貴族の十二単を連想させます。21街区の方が移植されたものとか。

＝ 防災訓練 ＝ (A) 消火器操作訓練・・・「操作の基本は、(き)(ほ)(ん)」



- ①、まず、消火器の「黄色」の安全ピンを抜く。
- ②、「ホース」をはずし、ノズルを火元に向ける。
- ③、レバーを強くにぎり、「んーっ」と力を入れて、噴射。

一班ごとに、皆さんが操作を体験。その後、消防署員さんから消火器のしくみなどについて、説明を受けました。

まず、消火器に国家検定マークがついているか、薬剤の交換などのアフターサービスがきちんとしている信頼できる業者か等の確認。

他にも、定期的に点検も必要で、約5年を目安に薬剤の交換・補充を、とのことでした。



(B) 三角巾使用訓練

この日は、頭部と腕の2カ所に三角巾を役立てる訓練。

何度か経験してるものの、月日がたつと

「うろおぼえ」、という参加者の方も、消防署員さんの手ほどきで、二人一組で和気あいあいと、三角巾と格闘していました。



(C) AED操作訓練

近年、駅などで見かけるAED。ブラウンの集会所にも、設置されています。

救命の可能性は、時間と共に低下しますが、救急車の到着までに、居合わせた人が応急手当を行う事で、救命の可能性が高くなります。



ということで、AEDの操作方法をより多くの人を知っておくことは重要です。「倒れている人を見たら、、、」を想定して、皆さん、真剣に取り組んでいました。

最後に、金沢消防署幸浦出張所の所長さんから、総括のご挨拶をいただき、約2時間の訓練を終了しました。

準備・運営にあられた管理組合、「災害に備える会」の方々、そして、参加された方々、皆様お疲れ様でした。



☆訓練参加状況は・・・

- ・訓練参加者＝141名
- ・イエローサイン掲示＝158軒

でした。



★ブラウンクラブだより★

- ・ブラウンクラブは、毎月1回、集会所で「茶話会」を開催しています。
- 園芸部、ウクレレを楽しむ会、詩吟教室の各サークルも活動中。

皆様のご参加、お待ちしております。

自治会各部からのお知らせ

文化部

「大人の遠足 鎌倉散策」(6月)と 「七夕飾り」(7月)へのお誘い

大人遠足「鎌倉散策」

- 1, 日時 6月17日(水)
午前9:00~
- 2, 集合場所 シーサイド並木中央駅
- 3, 持ち物 飲み物
交通費(福定期)等

若宮大路を隔てた住宅街にたたずむ本覚寺を抜け、滑川^{なめりがわ}にかかる夷堂橋(えびすどうばし)を渡ると、比企一族のお墓や大銀杏の古木等のある妙本寺の総門に到着。

左手の方丈門をくぐり、寺務所(御朱印を受ける方はここで)、本堂、二天門、祖師堂へと登っていきます。

広い境内で休憩をとり、次の大巧寺(だいきょうじ)へと向かいます。「おんめさま」と呼ばれるこのお寺は、安産祈願と花の天井絵で知られています。

解散後は、昼食やお土産、散策などのんびりと過ごせる企画です。

七夕飾り

- 1, 日時 7月4日(土)
午前10:00~
- 2, 場所 集会所

鎌倉のこの時期は、何と
言ってもアジサイですが、
これはブラウンのすべり台の
足元に咲いていた
アカバナユウゲショウ

(ニワゼキショウ)



保健衛生部

蚊・ハエの駆除

4月から雨水桝54カ所へ蚊・ハエ駆除薬品の投入とアースジェット噴霧を実施しています。今後も10月頃まで、毎月一回、投入と噴霧を継続していく予定です。

ご入学おめでとうございます

20-1-106

木宮 優 くん

ブラウン、今年度の
♪ピッカピッカの
1年生♪です。

ブラウン”縁の下の力持ち”(1)

資源回収業者さん



毎土曜日、階段室に出された資源ゴミをテキパキ回収して下さる業者さん。

5月の大型連休中のこの日は、いつも以上に古布が多くて、2回に分けての作業。ブラウンでやりにくいことなどありませんか?とお尋ねすると、「古布の中に、靴が混じっていたことが1回あったけど、特にはないですよ。」とのこと。

ブラウンハイムは、資源ゴミの分別マナーも良いようです。循環型社会では、資源回収はとても大事です。回収業者さん、いつも、お仕事ありがとうございます。

(ある日、古新聞の中に誤って財布を入れたまま、回収袋を出したというブラウンの居住者Aさん。財布をなんとか捜して欲しいと焦りまくるAさんに、回収業者さんは?! 続きは、ブラウンハイムHPで)

* 関連耳より情報 *

粗大ゴミを出す時、大きさや重さのためにご自分で運べない場合

玄関先での回収サービスもあるとか。詳しくは、区の資源循環局にお問い合わせください。

「赤れんが」第130号

～続編～

5月10日の防災訓練の準備・運営に中心となって、当たられた「災害に備える会」委員長の福永様から、「防災訓練」について、原稿を寄せていただきました。広報部の手違いで、第130号に掲載できませんでしたので、ここに改めて、ご紹介させていただきます。



防災訓練を振り返って

災害に備える会 委員長 福永哲夫

5月10日（日）、朝10時より11時30分頃迄、防災訓練を行いました。

暑い中、141人という大勢の方が参加して頂きました。



9時30分に非常ベルの発砲をスタートに、イエローサインを掲示後、各自バラバラで集会所前にお集まり頂きました。

今回は予定していました起震車体験が車の故障で実現出来ず残念でしたが、消火器操作訓練、AED操作訓練、三角巾取扱訓練を3つのグループに参加者を別け、各40分の所要時間で体験して頂きました。

参加者	イエローサイン
20-1	25
20-2	18
20-3	16
20-4	10
20-5	13
20-6	22
20-7	19
20-8	24
計	141

ほとんど日陰が無い場所での防災訓練でしたので、参加者に水分補給をして頂くコーナーも急遽用意させて頂きました。

特に大きな問題もなく、無事訓練を終了することが出来ましたことは、参加者を初め役員の皆様の協力のお陰だと思えます。



お詫び・・・広報部の手違いで、福永様の原稿を「赤れんが」第130号に掲載することができず、申し訳ありませんでした。福永様にも改めて、お詫び申し上げます。